

令和7年度 通学路対策箇所一覧表

令和8年3月31日時点

番号	は、令和7年度合同点検箇所
番号	は、過去に合同点検を行ったところを再度点検した箇所

【上野東小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	
					令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
280	(株)安永から上野東小学校周辺にかけての南西側の路肩および歩道 上野東小学校周辺西側及び南側の歩道	歩道の側溝に溝蓋がない箇所がある。また、溝蓋はあるが経年劣化で凹凸が目立ち、歩行が困難である。 経年劣化で側溝の蓋が凹凸している。また歩道形状がたいん古く、幅が狭い上に車道から一段高くなっているため、登下校中に足を踏み外すと危険である。西側の校門前については、経年劣化で側溝の蓋が沈下していることに加え、舗装により道路が盛り上がっている。改修をしていただき、自動車が校内へ入りする際に車底が接触することは減ったが、依然として盛り上がっている状態である。 歩道を車道と同じ高さにし、柵を設置するか、現状の歩道より低いものに変更し、側溝の蓋もグレーチング等、凹凸が生じにくいものにしていただきたい。歩道幅の確保については、学校の敷地を削ることも選択肢としてあり、その場合、側溝を現在の位置から学校側に移動し、地中のパイプに変換することを検討していただきたい。	R2 R7	市道路管理者	ところどころ直しているがすべてとなると時間がかかる。	全体的な補修については、高額となり現実的ではない。現状の歩道を通行する上で危険性は低いと考えるため、経過観察とする。今後、損傷部が発見された場合は、部分的な補修で対応する。
380	市道田端緑ヶ丘中学校線	幅員狭小道路であるが、主要地方道上野大山田線への抜け道になっており、朝の交通量が多く、また、一方通行無視の自動車も多く、非常に危険であるため、路側帯の設置とカラー舗装をお願いしたい。	R4	市道路管理者		令和7年度は和食と信号から北側施工済み。
432	市道下友生桑町線 名阪国道高架下付近	登校時間帯、通勤等の抜け道となっており、見通しが悪いにもかかわらず、交通量が多く、スピードを出して走る車も多い。グリーンベルト等、運転者に注意を促す手立てをお願いしたい。 ※ 2 3人が当該箇所を登下校	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
434	市道西明寺緑ヶ丘線の緑ヶ丘中学校以西から白鳳高校前交差点までの区間	白鳳高校前交差点から緑ヶ丘中学校までの区間、歩道がなく危険である。現在も朝夕の交通量が多く、特に登校時は走行中の車と歩行中の児童の距離が非常に近い。また通勤路上、交差点近くであるため、スピードを出す車も少なくない。さらに当該道路が整備され、西明寺まで開通した際には、交通量の増加も考えられるため、グリーンベルト等、運転者に注意を促す手立てをお願いしたい。※ 7 5人が当該箇所を登下校	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
435	伊賀市認定路線番号11008荒木木興線の、名阪国道高架下から西進した、LIXIL前南側歩道	整理番号11008荒木木興線を名阪国道高架下から西進したLIXIL前南側歩道に凹凸があり、雨天時等、水たまりができ、児童が歩行しにくい状況になる。転倒等の危険が考えられる。	R6	市道路管理者		令和7年度に仮設材(レミファルト)により補修済み。
436	伊賀市認定路線番号11202桑町工業高校線、白鳳高校信号から旧岡波総合病院までの区間	旧岡波総合病院移転にもない交通量は減ったものの、道幅が狭い割に、生活道路としてまだまだ交通量が多く、児童の歩行にとって危険である。また、家の場所が左右に分かれているため、道路の左右両方を歩く区間があるため、ドライバーへの注意を促すため、スクールゾーンの設置をお願いしたい。	R6	教育委員会 市道路管理者		学校で看板を設置する予定。
437	大西医院の前の道路（十字路）	交差点内のオレンジ色の塗装がはがれているため、補修をお願いしたい。	R6	市道路管理者		令和7年度に交差点明示を施工済み。
新規	上野東小学校周辺北側の歩道	路側帯が消えているので、白線の塗り直しをお願いしたい。	R7	市道路管理者	路側帯の塗り直しを行う。	令和8年度施工予定。

【上野西小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	
					令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
438	アクアクリニック～西之立町通りの通学路	歩道が狭く路上駐車もあり大変危険。ブラウンベルト(グリーンベルト)をお願いしたい。道幅が狭く困難な場所には、「子ども注意」「スクールゾーン」等の路面表示をお願いしたい。	R5	市道路管理者		ソフト面での対応をお願いしたい。
439	上野本町郵便局前～中之立町通り～タル井スポーツ店あたりまでの通学路	白線はあるが、歩道が狭く大変危険。ブラウンベルト(グリーンベルト)をお願いしたい。	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
新規	平野東町「くれは水辺公園・夏の広場」付近から西側へ向かう通学路	平野東町「くれは水辺公園・夏の広場」付近から西側へ向かって、用水路があり、季節によっては、水量も多く危険。平野樋之口にも同じような用水路があり、その用水路に設置されているような反射式ポールを設置をお願いしたい。	R7	市道路管理者	反射式ポールの設置を検討する。	令和7年度に予算の範囲内で施行済み。 令和8年度以降も予算の範囲内で施工予定。
新規	鍵屋の辻～西大手の交差点にあがる通学路	歩道が狭く、交通量も多いため大変危険。歩道の拡幅をお願いしたい。難しいようなら、歩道だとはっきりわかるよう、反射式の道路鎮かポールの設置をお願いしたい。	R7	市道路管理者	※合同点検なし。市道路河川課ですでに点検済み。検討する。	検討する。
新規	上野運動公園南側の通学路	歩道が狭く、車もよく通り危険。また、用水路があり、ガードレールの設置はあるが、所々ない部分もあるので、ガードレール、または柵の設置をお願いしたい。	R7	市道路管理者	※合同点検なし。市道路河川課ですでに点検済み。検討する。	検討する。
新規	伊賀上野城白鳳門前の押しボタン式信号断歩道を越えて、本町通りにぶつかるまでの道	「スクールゾーン」の路面標示はあるが、道幅が狭く、交通量も多いため危険。ブラウンベルト(グリーンベルト)をお願いしたい。難しいようなら、登校時間帯を車両通行止にしていきたい。	R7	市道路管理者	※合同点検なし。市道路河川課ですでに点検済み。グリーンベルトの工事にとりかかる。	令和7年度施工済み。

【久米小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
186	旧スーパー銭湯「伊賀の湯」より東へ、川沿いの道を桑町橋まで (市道久米桑町線)	銀座通りからの車で、交通量が多い上に路側帯が無い。 グリーンベルトもしくはスクールゾーン明記（アオキ前にはあるが）（6人）	H29 R5	市道路管理者		グリーンベルトを設置する予定。
250	伊賀警察署前付近の溝 (市道矢倉谷桜谷線) (市道千日塚下教免線)	溝蓋のない箇所があり、通学途中の児童がはまることがある。 警察署前からR442交差点までグリーンベルトもしくはスクールゾーン明記。（27人）	R1 R5	市道路管理者		グリーンベルトを設置する予定。
新規	市民病院から本郷守田線への道	道幅が狭く危険。カーブミラーも小さくて見にくい（下校時）。 登校時間帯は進入禁止となっているが、進入してくる車がある（登校時）。 外側線の引き直し、カーブミラーの拡大を要望する。 地区で作成した看板をたてたい。（地区からの要望）	R7	市道路管理者	もともと引いてあった外側線については道路河川課が主体となり引き直す。 カーブミラーが大きくなると、死角に対しての運転手の注意が低下し、逆に交通事故につながるケースもある。対向車の確認を運転手がしづらい場合は、大きく設置し直すこともある。 看板を電柱に立てる場合は、中部電力の許可が必要。私有地に立てるなら、持ち主に相談。看板設置の予算はつか？	看板については、地元区長より材料支給申請が提出され次第、対応をする。区長へは連絡済み。 電柱が官地になっている場合は道路占用許可が必要のため、市道であれば建設管理課への道路占用申請が必要となる。

【上野北小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
新規	小学校西門前	西門前に設置されている「通学路」の交通標識の塗装がはがれている。取替をお願いしたい。	R7		対策済み。	対策済み。

【府中小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	
					令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
393	国道25号線金丸脳脊髄外科前	佐那具町地内の国道25号線は、物資輸送のトラック等往来があり、とても交通量が多い状況である。現在、25号線南側に居住している児童・生徒は通学のため国道25号線を横断しており大変危険である。 早急に金丸脳脊髄外科前に横断歩道の設置をお願いしたい。	R4	警察 県道路管理者		【警察】 市道東條佐那具線を利用されたい。通学路の変更を検討してみてもどうか。今後、横断歩道の設置の検討はしない。 【県】 あんしん路肩整備事業の予算確保に努める
新規	大和街道（佐那具）十字路	東側・北側に児童宅がある。交通量も比較的あるため、四方の横断歩道にカラー舗装をお願いしたい。	R7	県道路管理者	県管理の道路では基本的に車道にカラー舗装はしていない。横断歩道に色付けもしていない。	「横断歩道」・「止まれ」の路面表示が視認可能であり、現状でも交差点の存在を十分認識できることから横断歩道のカラー舗装は行わない。横断歩道を認識しつつ速度超過で通行する車両に対してカラー舗装の速度抑制効果は薄いと判断する。
新規	大和街道（十字路～ウエストスポーツ前）	両側の白線が消えている箇所があるため、車両・歩行者とも危険である。白線の舗装をお願いしたい。	R7	市道路管理者	児童10名程度通行。外側線・センターライン・横断歩道のラインが消えている。 部分的にはなるが、ライン引きを検討する。（横断歩道、交差点を優先する。）	令和7年度に部分的に復旧済。 令和8年度も予算の範囲内で施工予定。
新規	国道25号線旧ナカハシ前	国道より南側に児童宅がある。交通量は非常に多い。横断歩道にカラー舗装をお願いしたい。	R7	県道路管理者	信号なしの通学路。（県道） 車は多い。（通勤時間はもっと混雑していると考えられる。） 県管理の道路では基本的に車道にカラー舗装はしていない。路肩にグリーンベルトがあるので、もう少し車道側へ広げるなど目立たせることを検討する。	「横断歩道」の路面表示が視認可能であり、十分認識できることから横断歩道のカラー舗装は行わない。 通学路であることをアピールするため、路肩にあるグリーンベルトを車道側へ拡幅する。令和7年度対策済み。
新規	服部町市道(ぬのめ眼科～南税理士事務所)	道路幅が狭く、蓋のない用水路が両側にある。大変交通量が多く、車との並走や対向の際、生徒は大変怖い思いをしている。また用水路へ落下する事故が年に数回ある。地域住民からも危険性と対策の必要性について何年にもわたり指摘されている。グリーンベルトの設置、用水路への落下防止対策、車両の少ない通学用のう回りの整備の検討をお願いしたい。（通学生徒約110名）	R7	市道路管理者	※合同点検なし。市道路河川課で点検済み。	グリーンベルトの設置は困難である。 転落防止柵について、水利組合の許可が必要となることから、許可が得られた場合、設置を検討したい。

【中瀬小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
32	国道163号と旧伊賀街道（中瀬小の前の道路）の三叉路交差点（寺田橋南側、かまどやの横）	ポストコーンは設置してあるが、店の前に車が駐車してあったり、国道から勢いよく左折してくる車があったり子ども巻き込む危険性が高い。 （追記）交差点改良の際、信号機が設置されるとはいえ、交通量の多い道路を児童が横断するのはたいへん危険なので、引き続き歩道橋が設置されることを計画に入れるようお願いしたい。	R6	県道路管理者		十字交差点に改良することで歩道だまりが確保できることから歩道橋の設置は計画していない。なお、信号待ちの児童を車から守るため、安全施設を計画している。
33	国道163号から寺田方面へ入っていく交差点（寺田橋北側）	交通量が多く、寺田方面へ往來の車が、南寺田方面へ往來する児童をはねる危険がある。国道163号が急カーブしているため、スピードを出した車が曲がりきれず、突っ込んでくる。（以前にも数回事故があった）	H27	県道路管理者		道路改良を行い急カーブを緩和する。あわせて児童を車から守るため、歩道を設置するとともに安全施設を計画している。
新規	市道 下川原地内	フィットネスクラブまでのグリーンベルトを下川原地内まで延長してほしい 歩道もなく、昨年外側線を塗り直してもらったが、朝は混雑を迂回する車の量も多く、危険である。	R7	市道路管理者	児童20名程度通行。昨年、途中まで完了している。続きも検討するが、なかなか難しい。 ※(学校より)反対側が工事のため中断していたが続きはしてもらえるのか？	工事の計画はない。 ソフト面での対応をお願いしたい。
新規	市道 西明寺地内	高畑橋南側（旧JA中瀬店近く）の通学路は、雨天時に歩道が水たまりになるため、子どもたちが車道へ出て水たまりを避け歩けず、危険である。	R7	市道路管理者	砂利が道路まで散らばっている。道路中央から水が端へ逃げるよう傾斜になっている。その後の水の逃げ道がないようである。私道の部分も含むので、聞き取り等何か手立てを考えてみる。 (念のため、河川数かどうか確認してみる。県)	令和7年度に対策工事を実施済み。
新規	中瀬小学校前	7：30から8：30までは西明寺・羽根・高畑方面の道路から学校正門前の道路へは進入禁止となっているが、逆走してくることがとてもよくある。警察の方がいると逆走は少なくなる。小学校の東側には道幅が狭くなり、中学生の自転車も通行するので、危険である。逆走防止の対策をお願いしたい。	R7	学校	学校で看板を設置予定。	学校で看板を設置予定。

【友生小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
452	小学校前運動場治いからゆめの門	28人の児童が歩く際に、自動車や自転車のスピードが速く、歩道白線がひかれていないため、危険である。グリーンベルトを運動場側治いに設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
453	県道依那具荒木線のつばし橋より「サンタ」の交差点から川治い	19人の児童が歩く際に、自動車のスピードが速く危険である。グリーンベルトを川治いに設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
454	ゆめが丘四丁目どりで公園側のまわり	29人の児童の集合場所にもなっているため、道にはみだすと危険である。グリーンベルトを公園側に設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
455	ゆめが丘六丁目市民センター前	道の両側から児童が出てくるが、道がせまく、車通りも多いので、危険である。グリーンベルトを両側に設置してほしい。（28人通学）	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。
456	上野大山田線を小学校に向かって友生郵便局より一本手前を久米川方面に左折したところから森田橋	児童がバス停まで歩く際に道もせまく車のスピードが速いため危険である。グリーンベルトを設置してほしい。（2人通学）	R5	市道路管理者		小学校から半径500m以上あり、設置基準に該当しないが、令和8年度の予算に余裕があれば、施工予定。
新規	多目的広場から喫茶メトロノムへ向かう十字路	児童の通行が多い交差点であるが、高い塀の家があり、見通しが悪い。過去に事故も起きているため、カーブミラーなど対策をしてほしい。	R7	市道路管理者	ミラーをつけても死角はできてしまう。減速してもらえよう自治会へ呼びかけてもらう。 交差点内にカラー舗装を検討。もしくは十字マークを塗り直すことを検討。	令和7年度に交差点明示及び十字マーク施工済み。

【上野南小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
51	旧丸山中学校からゆめが丘へ抜ける農道の交差点（沖の藤田さん宅前）	朝は交通量が多くスピードを出している。横断歩道がない。車の減速をうながす表示や対策を願う。	H27 R5	警察		交通量は多くなく、横断歩道の設置は困難であり、今後も設置の検討はしない。車の減速を促す対策を道路管理者に要望されたい。
53	木津川沿いの市道（上郡公民館～郡橋） （市道神戸依那古線）	交通量が多くスピードを出している。スクールゾーンがほしい。朝は特に交通量が多く非常に危険である。緑色路側帯（グリーンベルト）を設置してほしい。	H27 R5	市道路管理者		グリーンベルトを設置する予定。
459	国道422号から沖の公民館に向かう道路	朝の通勤時交通量がかなり多い。12人の児童が利用している。道幅が狭い野で、危険である。緑色路側帯（グリーンベルト）の設置をお願いしたい。	R5	市道路管理者		令和8年度施工予定。

【成和東小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
462	国道368号線山出団地入り口付近	歩道のすぐそばにソーラー設置のための造成工事が行なわれている。山肌がむき出しになっており、雨が降るとその山から土砂が歩道に流れる危険性がある。雨の日は登下校とも土砂崩れが心配と言うことで、そこを通る児童の保護者は車で送迎をしている。学校として通学路の変更も検討議題として申し出たが、それには4車線の国道を2度横断せねばならず、保護者は事故を危惧しており変更には至っていない。	R5	県道路管理者 警察 土地管理者		【県】 土地の管理者が対応中。 【警察】 土地管理者で対応されたい。
464	学校前北側道路 (市道依那古花之木線)	学校北側道路は道幅が狭く、曲がりくねっている箇所も有り見通しが悪い。今年から新しく大規模病院が開院したことにより、交通量が増加した。特に児童の登下校に係る時間帯は交通量も多くなり危険が伴う。路側帯を広げ、ガードレールの設置するか、時間帯による交通の規制などの対策をお願いしたい。地域住民、保護者からの要望がある。	R5	市道路管理者		グリーンベルトを設置する予定。
71	西出公民館の西 西出十字路 (市道古山猪田橋線) (市道依那古花之木線)	南部から上野市街への道として利用する車が絶えない。児童が横断するにあたり危険。南北に通っている道路の交通量が多いので、その道路の交差点付近にカラー舗装を施してほしい。保護者からの要望も上がっている。	H27 R5	市道路管理者		グリーンベルトを設置する予定。
新規	国道368号東側の道	登校時、国道368号東側の道（旧名張街道）を通学路として利用している。道路東側の路肩を示す白線が消えている。国道368号の4車線化が進み、抜け道として使う車両は減ってきているものの、全くないわけではない。通学路と使用していることを示し、運転者に安全運転を促せるようにグリーンベルトの指定または白線の引き直し等の対策をお願いしたい。	R7	市道路管理者	R 6 に西側の引き直しをした。 東側にできればグリーンベルトを引く。できれば外側線を引き直す。	令和6年度に成和東小学校学区のグリーンベルトの設置を行っており、他の小学校学区を実施後、予算に余裕があれば、設置を検討する。 外側線についても、同様で予算に余裕があれば設置を検討する。
新規	下河原橋から「魚松」付近の交差点までの道路	児童は登校時、国道368号線沿いの歩道から下河原橋を左折して、道路左側を通学することになっている（下河原橋のところの道を横断することで車と接触する可能性を減少させるため。下校時は道路の右側を通学している。）。橋から「魚松」付近の交差点までの道路に歩道を示す白線が消えかけているところがあるため、路肩を示す白線を引き直したり、歩道として利用していることを示すカラーを施したりほしい。	R7	市道路管理者	R 4 に西側の引き直しをした。 東側にできればグリーンベルトを引く。できれば外側線を引き直す。	令和6年度に成和東小学校学区のグリーンベルトの設置を行っており、他の小学校学区を実施後、予算に余裕があれば、設置を検討する。 外側線についても、同様で予算に余裕があれば設置を検討する。
新規	国道368号センターランド出入口交差点	国道368号センターランド出入口交差点で、昨年車両同士の追突のため、子どもたちが横断のために待機している所に車両が突っ込むという事故があった。事故が夜間で、子どもたちの通学と関係ない時間であったが、登下校時に同じような事故が起こらないとはいえないので、横断のための待機する場所の安全確保のための対策をお願いしたい。	R7	県道路管理者	横断歩道のところに、2～3本がたいポールを立てる。早ければ年内、もしくは来年度中に。	交差点の歩行者待機場所にポラードを設置する。発注済みの工事に対応予定。

【成和西小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
468	学校前 国道25号線 横断歩道	学校前の横断歩道は、スクールバスを利用する多数の児童が登下校時に利用していますが、横断歩道の白線が消えかかっています。国道25号線は、名阪国道へのアクセス道路で近くの工場への道路にもなっています。交通量が多く、信号もないため毎日登下校の時は街頭に立って安全確保に努めています。視認性を良好するためにも早急に横断歩道の塗装直しが必要である。	R5	警察		対応済み。

【三訪小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
新規	国道422号と県道680号とが交差する高砂交差点	朝夕の通学時間帯の交通量が多く、交通渋滞が発生し、大型車両の通行もある。渋滞を避けるため迂回する車両が、通学路の道幅のせまい市道を通るため危険な状態である。	R7	市道路管理者 県道路管理者 警察	市→外側線の引き直しを検討。 県→ソフトコーンをつける。交差点の改良について、今年設計するので、地域の要望を伝えてもらるとよい。 警察→横断歩道の設置は難しい。	【市】 外側線は施工済み。 【県】 ソフトコーンを設置した。 交差点の改良について、今年度、測量設計を実施中である。 【警察】 道路管理者による交差点改良計画があり、R422から市道に車両が進入できなくなるため、横断歩道の設置は検討しない。
新規	三訪小学校東門より1211番地周辺までの通学路範囲	交通量が多く、車両が速度を落とさずに通過するなど大変危険である。	R7	市道路管理者	舗装してから、外側線の引き直し、グリーンベルトを検討。	令和8年度以降に舗装補修の予算要求をしたが、予算の確保が出来なかったため、実施に向け予算の要求をする。
新規	1708番地付近 西三田交差点	横断歩道の塗装が薄れており、ドライバーから見にくく危険である。	R7	警察	R8横断歩道の塗り直し予定。	塗り直し予定。

【柘植小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
328	伊賀コリドールロードと大和街道の交差点 （柘植町野村区 大師堂前交差点）	伊賀コリドールロードの上柘植交差点（ローソン横）から北は、道幅が狭く、右にカーブしている上に、大型車の通行量が非常に多く、大師堂交差点へはスピードを上げてつっこんでくる車が多い。過去には横断歩道を渡る児童が事故に巻き込まれる事件も起こっている。その危険性から本校でも通学路見守り隊を組織して、登下校での子ども横断を見守っている交差点である。歩行者信号が青になり児童が横断歩道を横断しようとする目の前を大型車がスピードを出して通り過ぎるという事案が複数発生している。 本交差点に南側から進入する車に減速を促す減速帯の設置をお願いしたい。また、ランプの点滅などで押しボタンを押したことが分かる電子看板、児童の横断を知らせる機器等の設置を検討していただきたい。	R3 R7	県道路管理者 教育委員会	信号：ローソンの信号と近すぎるため難しい。 減速帯：音がするため、近隣住民が反対する可能性大なので難しい。 道路をなおす：マンホールがあるため難しい。 通学路変更はどうか？ 通学路の変更も含め、P T Aと検討する。 何かを設置するなどはなし。 すでにできることは対応済み。(信号をLEDに。歩行者信号を3秒長く。)	減速帯については、近隣に住宅があり騒音・振動の問題が発生するので設置は困難である。
408	大和街道の中柘植区、上村区、野村区通学路南側	通学路に沿って南側に深い溝が続いている。低学年の身長ほどの深さがあるところもあるが、柵や溝蓋などがなく、毎年登下校途中の児童が溝へ落下してけがをする事故が発生している。幸い大事には至っていないものの、該当地区の保護者や地域からは心配の声が絶えない。児童の溝への落下を防ぐため、ガードパイプの設置をお願いしたい。尚、かつて、路側帯をひく対策も案として出されたが、車道が狭くなることで余計に児童が安全に歩ける幅が狭くなることの懸念があり同意を得られなかった。今回は、大師堂交差点から東側へ数十mの場所に設置されているようなガードパイプを拡張してほしいという要望であり、該当3地区の区長も本内容について了承している。	R4	市道路管理者		ガードパイプの設置は車両の通行を考えると困難であるため、ソフト面での対応をお願いしたい。
472	伊賀信楽線の青葉台区内の交差点	青葉台地区の児童が、伊賀信楽線を横断する際、柘植駅に近いこともあり、特に朝の時間帯は交通量が多く、またスピードを出している車も多い。点滅信号を設置するなどの対策をお願いしたい。 通学児童2名	R6 R7	学校 地域 市道路管理者 県道路管理者	信号の設置は難しい。 通学路変更はどうか？(市民センター長から)←※すでに変更済み 外側線が消えているので塗り直す。通学路として通るのであれば(←※集会所に行くために通る。)グリーンベルト。できれば今年。難しければ来年。(県) 地域で横断の旗を準備することを検討。	【県】 外側線の塗り直しとグリーンベルトの設置を行った。 【市】 ソフト面での対応をお願いしたい。

【西柘植小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	
					令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
新規	柏野地区旧国道25号線 柏野公民館前から新堂地区に向かって	子どもたちが通る通学路になっている。車道に白線が入っているが、柏野公民館前から学校に向かって数カ所消えかけている。道幅が狭いが、大型車も通るため、通学路として危険な状態である。線を引き直してほしい。	R7	市道路管理者	地区からの要望も出ている。少しずつ白線の引き直しをする。	令和7年度に一部引き直しを実施済み。 令和8年度も引き続き引き直しを実施予定。
新規	御代インターから新堂に向かう県道133号線（大和街道に交差する付近まで）	中学生の通学に使用する道路になっている。壬生野や下柘植インターに信号が設置されて以来、名阪国道を御代で降り通行する車も増えた。また、プリマハムの工場もあり、トラック等の大型車や工場に勤務する授業員の車も多く通る。昨年度はこの地点で生徒との接触事故も起こった。車道と歩道を区切る白線は入っているが、分かりにくい。歩道を設置する、道路に色づけするなど、もっと歩行者・運転者に分かるようにしていただきたい。	R7	県道路管理者	過去に歩道をつけてほしいという要望があった。R5に幅を広げて注意看板を設置した。 グリーンベルトでは効果がないのではないかと、白線の引き直しと追加を検討。	歩道の設置要望について R7年度 設計を実施中 外側線の塗り直しについて R7年度 対策済み
新規	オークワ新堂店前交差点	児童・生徒の通学路となっている。集団登下校する子どもたちが信号待ちで待機することが多いが、歩道が狭く、列がはみ出てしまい危険である。買い物客も多く、交通量の多い交差点なので、待機場所の拡幅をして場所の確保をお願いしたい。 また、この交差点付近の歩道の色も薄くなっている。舗装をはっきりさせてほしい。	R7	県道路管理者	県で土地を買い取って歩道をひろげたい。歩行者だまりの土地を購入後、歩道を拡幅したい。計画を進める。	交差点北東隅（旧三重銀行側）の歩行者溜まり整備を実施するため予算確保に努める。

【壬生野小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
113	金谷地区から県道に出る所（消防小屋前）	ゆるやかなカーブで見通しが悪い。	H27	市道路管理者		カーブミラーを設置することで、過信する事があり、逆に事故が発生する可能性があり、基本的には設置は行っていない。徐行等を行い安全の確保に努めていただきたい。
475	伊賀市山畑 勝手神社前交差点（横断歩道あり）	希望ヶ丘方面からの児童・生徒が利用している交差点である。希望ヶ丘方面から勝手神社に渡る際、道路左側に塀があり、西から東に向かう車両の接近が全く見えない。6/28には、本校児童（自転車）と軽トラックが接触する事故が起きた。カーブミラーが2方向に設置はされているが、大変見づらい。また、いずれの方向にも停止線がないため、一旦停車することなく、互いが通行することが多いため、これまでも何度となく事故が起きているそうである。停止や減速を促す道路標示やミラーの設置等検討していただきたい。	R5	市道路管理者		令和7年度施工予定
新規	伊賀市山畑 伊賀市認定路線番号20505（屋敷出線） 奥建設付近から伊賀コリドールロードにかけて	当該路線途中までは車道外側線がひかれているものの、途中から消えている。 比較的通行量の多い路線であるため、外側線の引きなおしをお願いしたい。（当該路線通行児童：7人）	R7	市道路管理者	途中から外側線が消えている。 両側に外側線を引く。 R8に予算要求し、引く。	令和9年度に予算要求する。
新規	伊賀市西之澤 伊賀市認定路線番号11344（川東佐那具線） 壬生野ICファミリーマート～マックスバリュにかけて	当該路線途中までは車道外側線がひかれているものの、途中から消えている。 比較的通行量の多い路線であるため、外側線の引きなおしをお願いしたい。（当該路線通行児童：8人）	R7	市道路管理者	途中から外側線が消えている。 両側に外側線を引く。 R8に予算要求し、引く。	令和8年度に施工予定。
新規	伊賀市川西 伊賀市認定路線番号20374（下柘植西ノ沢線） 壬生野IC下り入り口付近側道歩道	歩道に草が茂って通行困難。 草刈りでも対応できるが、またすぐに生えてくるため、路面整備の対応をお願いしたい。（当該路線通行児童：8人）	R7	国道路管理者	先週草を刈った。 6～8月に草を刈る。 竹については民地のため刈るのは難しい。	歩行者専用通路（ボックスカルバート）の出入り口頭上付近においては防草シートを設置する予定。その他の箇所（民地以外）については除草を実施する予定。
新規	希望ヶ丘西3丁目	比較的通行量の多い道路であるため、グリーンベルトの設置をお願いしたい。	R7	市道路管理者	合同点検なし。 市で対策予定。	令和7年度に設置済み。

【島ヶ原小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
476	島ヶ原大橋歩道橋	歩道橋欄干のベンキがはがれてささくれ立っている。欄干に触るとはがれたベンキが手に刺さり危険。塗り替えていただきたい。	R5	県道路管理者		歩道橋の塗装について今年度に設計を行った。
479	中村区あさひで橋横の一般車両進入禁止標識	児童の安全を考え、車が進入してこない道を通学路にしているが、進入禁止の標識がさびて見えないので新しくしてほしい。歩行者を意識するためにグリーンベルトの設置してほしい。 児童生徒が安全に登下校できるよう、車両進入禁止であることを強調する看板もしくは「通学路」「キッズゾーン」「グリーンベルト」等の設置。24時間規制ではなく、登下校時のみの時間規制をかける等の対応をお願いしたい。	R5 R7	警察 市道路管理者	進入禁止だと、道路を通行する地元の人にとって都合が悪い。現状は規制されているにもかかわらず車両が通行している。規制解除しないのであれば通行許可書を発行してもらう必要がある。 規制解除してスクールゾーンの設置ができないか検討。加えて地域の見守り活動を行う。必要であれば通学路注意看板の設置もする。	【警察】 道路管理者の安全対策と同時に削除。 警察本部に確認されたい。 【市】 グリーンベルトの設置は困難である。
481	中矢区 坂出	歩道がない。 中矢地区児童8名が通学している。山道で危険なためグリーンベルトの設置をお願いしたい。	R5	市道路管理者		令和8年度に予算に余裕があれば施工を予定する。

【阿山小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	
					令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
415	県道673号から676号の間の道 下川合バス停付近	歩道が狭く、1車線しかない道幅にもかかわらず、通行する車両がかなりのスピードを出して走行しているため危険。 道の両側にグリーンベルト対応、または、注意喚起の看板設置やスピードの取り締まりなど、それ相応の対応を	R4	市道路管理者		令和7年度施工済み。
497	千貝地区 県道	道幅が狭い道路であるが、トラックや大型車が丘道として通るため交通量が多くなり危険である。	R6	県道路管理者 警察 PTA		【県】 区画線・ラバーポール・ゼブラ帯設置済み。(R6年度) 【警察】 道路標識の移設は困難。
498	円徳院地区 県道673号 河合橋付近、川沿いの道との合流する所	登下校時、川沿いの道から出入りする車輛が多く、スピードをあまり落とさず出てくる車もあり危険である。阿山小児童だけでなく、中高生の通行も多いので、横断歩道の設置を希望。	R6 R7	県道路管理者 市道路管理者 学校・地域	地域住民の車が大半のため、地域で周知する。学校、地域で対応。	【県】 上記の対応をお願いしたい。 【市】 市道から進入する際は、カーブミラーの設置がされている。地域住民の通行が大半であるため、地域、学校から注意を促していただきたい。
500	田中地区 県道49号 小学校と県道49号はさんで東側川沿いの細い通学路	アスファルトの劣化により、地面にひび割れ箇所が数カ所見られる。 児童が踏き危ないため、アスファルトの舗装をお願いしたい。	R6	市道路管理者		当該箇所については、市道管理区域外であり、舗装工事は困難であるが、簡易的な補修を行った。
新規	石川付近 伊賀コリドール道路	中学校の通学路に指定しているが、交通量が多く、かなりのスピードを出して通行する車も多く危険。のぼり旗による車への注意喚起をしているが、旗の維持管理が大変。横断歩道と注意喚起の大きな固定看板を設置してほしい。※R6途中追加	R7	警察 市農村整備課 県道路管理者	自転車のための横断歩道は設置できない。コリドールロードは農村整備課の管轄。看板設置については道路管理者で検討することになるが、効果はあまり期待できない。※丸柱・音羽から通う中学生10人	【警察】 歩行者のない場所に横断歩道は設置できない。 【県】 県道（石川～丸柱）について R7年度にあんげん路肩事業で当該箇所を含む区間の設計を実施中。石川地内で工事を実施。 R7年度 注意看板を設置した。
新規	千貝地区 県道49号線馬場交差点付近歩道	土がはみ出してきて、歩道が狭くなってきている。土を取って歩道の幅を確保していただきたい。	R7	県道路管理者	点検時すでに対応されていた。夏の除草作業とあわせて対応してくれた模様。	実施済み。
新規	阿山ハイツ地区 ゴミ集積所に曲がる交差点	少し高さのある石垣と、生垣や庭木があり、車からは人が見にくい。小学生や中学生が急に出てきて危険を感じるため、普段通らない人にもわかるように、注意喚起の看板をたてていただきたい。	R7	市道路管理者 学校・地域	団地内のため、区で注意喚起してもらおう。あぶない看板等を設置するなら地区で検討。	市道管理者では対応困難。 あぶない看板の設置を地区でお願いしたい。
新規	玉滝地区 玉滝ファクトリー前水路	バス停付近で水路が破損しており危険。早急に水路の修繕をお願いしたい。	R7		点検時、すでに修繕済み。	対策済み。
新規	馬場地区 光明山金霊寺から大江口	通学路の白線が見えにくくなっている。倒木や落枝があり、登校中に落下してきて子どもにあたる可能性が考えられる。伐採したり白線が見えるようにしていただきたい。	R7	市道路管理者	土砂の除去を行う。枝木については、様子を見ながら対応。	令和7年度に土砂撤去を予定していたが、既に土砂の撤去がされていた。今後も土砂の堆積が確認できたら、撤去を行う。
新規	馬田地区 ウテビ橋周辺	雨が降ると土がぬかるみ水たまりが大きくなる。通学路を塞いだり、歩きにくいため、土をどけていただきたい。	R7	県道路管理者	点検時、すでに対応されていた。夏の除草作業とともに対応してくれた模様。これからも頻繁に対応が必要であれば再連絡を。	実施済み。
新規	円徳院地区 サンガリア生野センター近くの線路	大型トラックの通行量が多く、踏切の幅も狭いため、子どもと自動車が接触する可能性がある。踏切内にグリーンベルトをつけていただきたい。	R7	鉄道会社	※踏切内は鉄道会社の管轄	鉄道会社へ要望。
新規	円徳院地区 河合橋を円徳院方向に進んだ先の横断歩道手前の歩道（円徳院通学団の向出がわたる）	雨が降ると土がぬかるみ水たまりが大きくなる。通学路を塞いだり、歩きにくいため、くぼみをなくしていただきたい。	R7	県道路管理者	道路管理者のみの水路ではない可能性がある。歩道自体は県のため、何ができるか検討する。水たまりの解消ができるよう対応する。	水がたまらないように蓋をグレーチングに変更した。

【大山田小学校】

通し番号	通学路の危険・注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
343	大山田農林業公社横	交通量が多く、交差点は見通しが悪いので、押しボタン式の信号機を設置してほしい。	R6	警察 市道路管理者		児童登校時の交通量調査済。登校時の交通量、児童数などを考えると信号機の設置は困難。ソフト面での対策をお願いしたい。
496	千戸公民館横横断歩道	道路がなめらかな上りになっていて、そのつべんに横断歩道があるため横断歩道が見えにくい。そのためスピードを出して通り抜ける車が多く、道路を横断するのが危険である。横断歩道のカラー化および横断歩道の直前をカラー化していただきたい。(通学児童5人)	R6	警察 市道路管理者		カラーにしても意味がないのでできない。(警察ではカラー化はしていない)ソフト面での対策をお願いしたい。
498	平田地区防災広場から植木神社までの道路	児童が歩く路側帯の白線や横断歩道の白線が消えているので塗り直してほしい。(通学児童40人)	R6	市道路管理者		学校からの距離や通学人数、交通量等を勘案し、事業計画路線としては優先的に事業実施は不可。ソフト面での対応をお願いしたい。
499	津島神社の交差点	道路がまっすぐではない交差点であり、一旦停止をせずに走る車もあるため、児童の横断が危険である。カーブミラーの増設、交差点のカラー塗装をお願いしたい。(通学児童15人)	R6	市道路管理者		令和8年度施工予定。
501	福川氏城跡付近(大沢団地から千戸地区へ抜ける道)	道路に苔が生えていたり、落ち葉が落ちていたりするため、雨の日の後は道路が滑りやすく危険である。道路が滑りにくくなるように舗装してほしい。(通学生徒33人)	R6	市道路管理者		舗装補修、路面清掃について、令和7年度での実施が出来なかったため、令和8年度で施工を予定。
503	富永バス停付近横断歩道	児童が横断歩道を利用するとき待機場所が狭く、大型車が通行する際には特に危険である。待機場所を広げてほしい。(通学児童・生徒6人)	R6	県道路管理者 市道路管理者		【県】あんしん路肩整備事業の予算確保を進める。 ※令和8年度、合同点検を行う。(横断歩道の位置をずらすことも検討) 【市】水利組合、三重県、市で張り出し歩道が設置可能か協議をしていく。
505	山上橋バス停付近横断歩道	児童が歩く横断歩道の白線が消えているので塗り直してほしい。(通学児童生徒8人)	R6	警察		対応済み。

【青山小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年度合同点検結果	
					令和7年度合同点検結果	令和8年3月31日時点対策状況
360	桐ヶ丘5丁目。団地内交差点。 142番地、248番地、133番地それぞれの 交差点。	通行車両が多い。メイン道路ではないが、長い直線道路なので、自動車はスピードが出ている。また、交差する自動車も停止線がないため、何度か事故が起きている。小学校からの看板を立ててある交差点もあるが、目立たないため、停止線や自動車を運転する方にわかるような看板を設置してほしい。	R3	市道路管理者		一時停止については、警察が所管。 交差点内のカラー舗装について、現時点では施工予定はない。
502	桐ヶ丘1丁目、団地内1番地から139番地 にかけての道路	16人の児童が登下校で利用しているが、桐ヶ丘メイン道路に通じる道として車の往来があり白線等もなく危険であるため、グリーンベルトを設置してほしい	R5	市道路管理者		令和7年度施工済み。